

平成31年2月18日

岩倉市議会

議長 黒川 武 様



会派名 真政クラブ

代表者名 塚本秋雄

研修報告書

このことについて、下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

1 実施日 平成30年10月15日(月)

2 研修先 名古屋都市センター

3 出席人数及び氏名

1名	堀 巖	

4 復命事項

別添のとおり

「質問力・制作力を高め議会力にいかす」

龍谷大学 土山希美枝氏

- ・制度上、議会は最強の組織である→今井昭氏の弁
- ・行政の施策としてやめた方がよいこと。
  - ① 幸福度を指標にすること。

なぜか→行政の役割は必要不可欠なこと。最低限のこと。不幸を支えること。  
しかし、幸福には限度がない。
  - ② 安全・安心の領域の施策。

世界一安全な国であるにもかかわらず、不安に思う市民は必ずいる。最低限が見えない。
- ・一般質問などで、議員が執行機関に、「ご答弁ありがとうございました」とよく言うことがあるが、それは、言うべきではない。→「実りのある議論ができました。」というべきである。
- ・行政が間違わないことを追認してはいけない。

執行機関に問題提起する議員があしらわれてしまう。→市民のためにならない。

執行機関は、間違っていると言われると、面白くない。よって、まともに答えない。「あなた一人が言っているだけでしょ。」とあしらわれるか、又は濃密な答弁調整がされるかどうか。
- ・一般質問では、行政情報も必要だが、現場の情報を取得する。
- ・読み原稿とは別に、論点整理メモを置いておく。
- ・最後に総括できるとよい。